

ルイス・オカニャ写真展「サンティアゴ巡礼道」の開催について

**【概要】**

- 本年 2018 年は、日本とスペインが外交関係樹立をして 150 周年を迎え、さらに和歌山県とスペイン国ガリシア州は、「熊野古道」と「サンティアゴ巡礼道」が存在する地域として、永続的な友好関係を確立するため、1998 年に「姉妹道提携」を締結し、本年 2018 年で記念すべき提携 20 周年を迎えています。

現在、本市では、熊野古道のメインルートである中辺路の大部分が通るまちとして、さらにはスペイン国ガリシア州サンティアゴ・デ・コンポステーラ市（以下、「サンティアゴ市」とする。）と「観光交流協定」を締結したまちとして、この記念すべき年を、世界遺産を中心とした本市の魅力を中心に国内外に向けて情報発信する好機と捉え、和歌山県と連携を図りながら事業を推進しています。

- こうした中、今年 2018 年に創建 2050 年を迎えている熊野本宮大社のある田辺市本宮町において、写真家の故ルイス・オカニャ氏※の写真展「サンティアゴ巡礼道」を駐日スペイン大使館と共同開催し、二つの巡礼の道のつながりを国内外の観光客に PR します。

※ルイス・オカニャ（1959～2010 年）

スペイン国ガリシア州生まれの写真家で、マドリードで広告写真を学んだ後、ガリシア州を拠点にフォトクリエーターとして世界各国で活動。日本国内では、熊野古道や奈良県十津川村などの歴史的風景や文化遺産に魅了され、多くの作品を遺している。

（過去の田辺市内における同氏の写真展開催状況）

2010 年 8 月 3 日～9 月 15 日 世界遺産熊野本宮館

2014 年 8 月 2 日～8 月 31 日 //

（両回とも熊野古道の写真を展示）



**【開催期間】** 2018 年 10 月 19 日（金）～12 月 9 日（日）

開館時間：9:00～17:00 <開催初日は 10:00～>

※開催初日(10/19)の 9:30 よりオープニングセレモニーを開催予定

（詳細は追ってお知らせいたします。）

**【会場】** 世界遺産熊野本宮館 北棟 多目的ホール

（所在地：田辺市本宮町本宮 100-1）

**【作品内容】** 駐日スペイン大使館が所蔵している故ルイス・オカニャ氏の遺した「サンティアゴ巡礼道」の写真作品<白黒、全 35 点、サイズ 68×53cm>

**【主催】** 田辺市、駐日スペイン大使館

**【後援】** 和歌山県

**【協力】** （一社）田辺市熊野ツーリズムビューロー

**【その他】** 別添のチラシをご覧ください。

**【担当】**

観光振興課：大西、富田

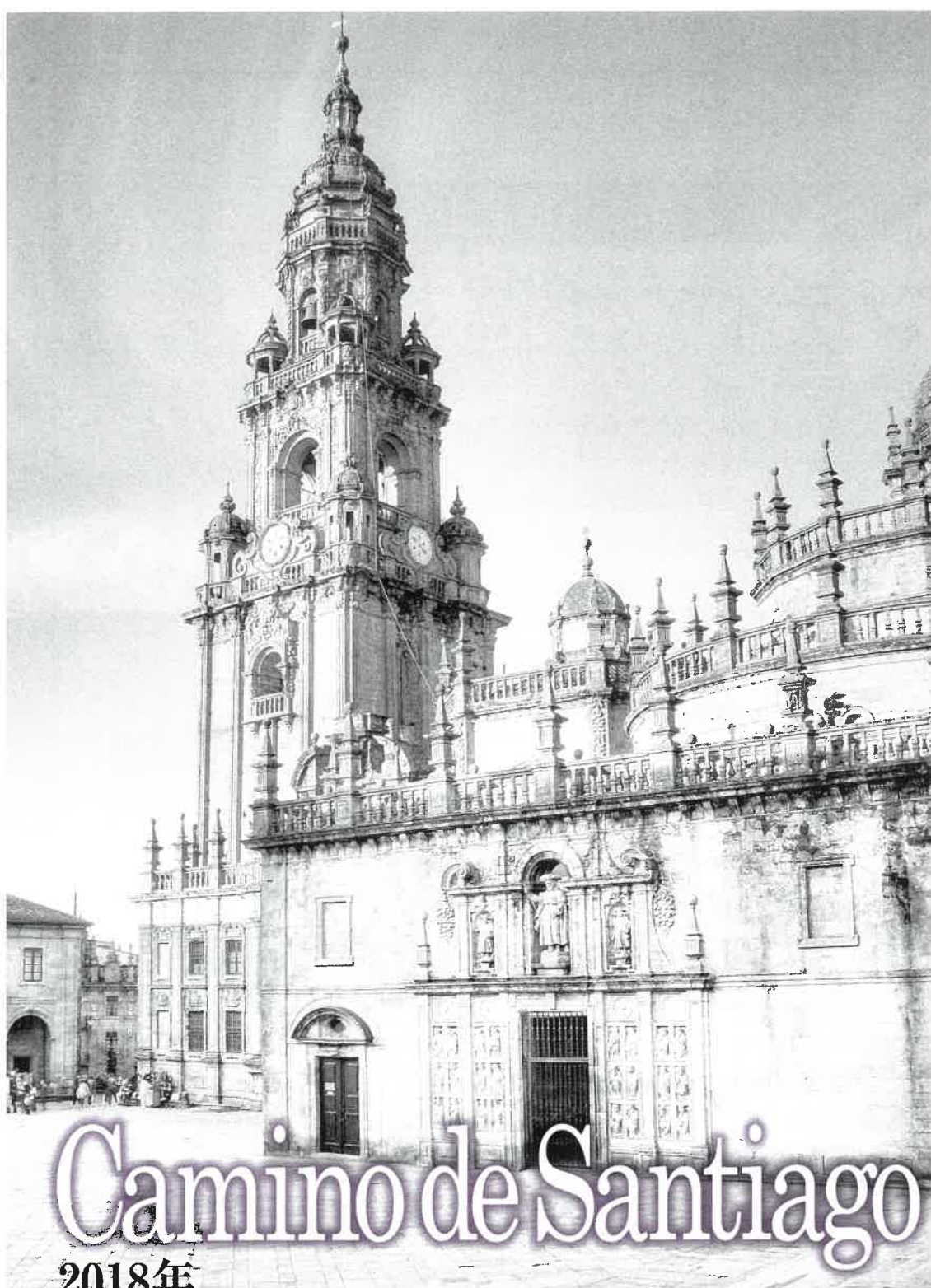
内線：3105

外線：0739-26-9929(直通)

ルイス・オカニヤ 写真展

LUIS OCAÑA Photo Exhibition

# サンティアゴ・アゴ巡礼道



## Camino de Santiago

2018年

10月19日(金) ▶ 12月9日(日)

開館時間 / 9:00~17:00(開催初日は10:00~)

入場  
無料

Admission free

世界遺産熊野本宮館 北棟 多目的ホール

〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町本宮100-1 TEL.0735-42-0751

10/19 (Fri) - 12/9 (Sun) 2018

Hours: 9:00~17:00 (Opening Day 10:00~)

Location: Multipurpose Hall in the North Building of  
the Kumano Hongu Heritage Center

100-1 Hongu-chou Hongu, Tanabe City, Wakayama 647-1731

Tel: 0735-42-0751



サンティアゴ・デ・コンポステーラ  
Santiago de Compostela

サリア  
Sarria

ルイス・オカニャ写真展

# サンティアゴ巡礼道

和歌山県とスペイン国ガリシア州は、歴史文化遺産である「熊野古道」と「サンティアゴ巡礼道」が存在する地域として、永続的な友好関係を確立するため、1998年に「姉妹道提携」を締結し、2018年で記念すべき提携20周年を迎えている。

今回の写真展は、その記念すべき年に2つの道を愛したガリシア州出身の写真家、故ルイス・オカニャ氏によるサンティアゴ巡礼道の作品を、熊野本宮大社御創建二千五十年の奉祝機運が高まっている熊野本宮の地で展示する。

## LUIS OCAÑA Photo Exhibition “Camino de Santiago”

Celebrating 20 years of sister relations between the World Heritage pilgrimage routes of the Kumano and the Camino de Santiago in Spain, Kumano Hongu presents a special photography exhibition on the life and works of Luis Ocaña.

### 熊野古道を愛した写真家 ルイス・オカニャ

1959～2010年。スペイン・ガリシア州生まれ。マドリードで広告写真を学んだ後、ガリシア州を拠点にフォトクリエイターとして世界各国で活動。日本国内では、熊野古道や奈良県十津川村などの歴史的風景や文化遺産に魅了され、多くの作品を遺している。

### LUIS OCAÑA: Lover of sacred sites both near and far

Born in Galicia, Spain, Luis Ocaña studied advertising photography in Madrid and became world renowned for his works. Ocaña's hometown of Galicia—where his studio was based—lies at the terminus of the holy pilgrimage trail, and its location profoundly influenced his life and work. He was drawn to the natural beauty and deep historical significance of the Kumano Kodo in Wakayama as well as Totsukawa Village in Nara Prefecture, which he photographed extensively.



### 世界遺産「サンティアゴ巡礼道」

エルサレム、ローマと並ぶカトリック三大聖地の一つであるスペイン・ガリシア州のサンティアゴ・デ・コンポステーラ大聖堂を最終目的地とする巡礼道。9世紀初頭、キリスト12使徒の一人である聖ヤコブ(スペイン語でサンティアゴ)の墓が発見されたという伝説が起源となっている。

巡礼道としては、ヨーロッパ各地から始まるルート幾つもあるが、パリを起点とする「フランス人の道」が主要ルートで、スペイン側は1993年、フランス側は1998年に世界遺産に登録されている。

### 田辺市とサンティアゴ・デ・コンポステーラ市の観光交流協定

2014年に田辺市とサンティアゴ・デ・コンポステーラ市は、「熊野古道」と「サンティアゴ巡礼道」という、世界で2例しかない世界遺産に登録された数百キロにも及ぶ巡礼道を有するまちとして、互いに持続可能な観光地を目指すとともに、歴史ある巡礼文化を世界に発信することを大きな柱とした「観光交流協定」を締結した。

そして、この「観光交流協定」の具体的な取組として2015年2月1日より始まった、サンティアゴ巡礼道と熊野古道の両方の道を歩いてもらうための「共通巡礼手帳」については、2018年8月末の時点で、世界49ヶ国、1,484人の方が共通巡礼を達成している。